

# 図書館便り 10

2026

朝晩はようやく秋の訪れを感じるようになり、新宮中では文化週間が始まりました。

日頃の授業や部活動の取組を展示するほか、合唱コンクールや文化発表会など舞台での発表もあります。表現する力、鑑賞する心を育みながら、芸術の秋を堪能しましょう。

お知らせ

読書週間  
10/27~11/9  
期間中  
1人3冊まで貸出

探しています...



夏休み期間に蔵書点検を行い、右記の本が行方不明になっていることが分かりました。貸出処理でバーコードを読み取れなかった可能性があります。手元に持っている人、心当たりのある人は至急お知らせください。

野村浩将「最強の食糧コオロギが地球を救う」著（小学館）



## 読書週間の始まり



また戦争の傷跡が日本のあちこちに残る1947年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意のもと、出版社や書店、公共図書館、マスコミが協力し、第1回「読書週間」が開催されました。

それから80年、今や読書週間は全国に広がり、日本は世界で有数の「本を読む国民」の国となりました。読書への関心がさらに高まり、読書習慣の確立につながるようお願いをこめて、毎年続けられています。

くまのプーさん 100周年

ディズニーでおなじみのくまのプーさんは、原作本が1926年に刊行されて今年で100周年を迎えます。英国の作家A.A.ミルンが、息子のクリストファー・ロビンのために、子ども時代の思い出を題材に書き始めました。



プーさんと愉快な仲間たちのお話を10編集録。「なんでもないシアワセ」の世界にあなたを誘います。

(左)「ウィニー・ザ・プー」A.A.ミルン/著 阿川佐和子/訳（新潮社）933ミ

(右)「思い出のスケッチブック」E.H.シェパード/著 永島憲江/訳（国書刊行会）726シ



プーさんの魅力の一つが、シェパードの描く挿絵。彼が少年時代を過ごしたヴィクトリア朝ロンドンの日常を、瑞々しく描く。

しあわせ電子図書館

新宮中図書館蔵書検索「カーリル」

News

夏休み期間中、町立図書館で実施された「子ども司書養成講座」に、2名の生徒が参加しました。「Active新宮10月号」に掲載されています。



令和8年10月発行  
新宮町立新宮中学校図書館